

—諸人のここに学びて— 校長室から見える風景(9)

紙で読む学年(年次)通信

～学年団(年次団)の熱い思いがそこにある～

先日、学校評議員会を開催しました。評議員のみなさまには、猛暑の中、ご出席いただき学校の教育活動に貴重なご意見をいただきました。地域から豊岡高校はどう映っているのか、どんな期待をいただいているのか、常に心し、教育活動に生かします。ありがとうございました。

その際に、資料として各学年・年次の学年通信が配布されました。今や一人一台端末、BYODの世の中です。時間割変更や連絡はアプリで配信されます。しかしながら、学年通信は紙で発行しています。画面越しも悪くはないのですが、紙で読むという時間は大事にしたいと思っています。ちなみに、学年(年次)通信のタイトルは、「Give & Take ～互いに敬いあい 高め合う集団に～」(1 年次)、「時を刻む」(2 年生)、「SiriusⅢ ～輝かしき未来へ～」(3 年生)と個性あふれるものとなっています。そこに、行事予定や行事の写真、部活動の活躍、進路情報などが掲載されています。何よりもそこに感じるのは、主として作成している学年(年次)主任や担任の学年(年次)へ熱い思いです。

例えば、3 年生。こんな主任のつぶやきがありました。大阪関西万博訪問を振り返る第 19 号です。

「第 78 期生のみんなで訪問した軌跡・・・神鍋ブルーリッジホテル、岡山大学&京都大学、石垣島、ユニバーサルスタジオジャパン、大阪関西万博、どれも深く思い出に残るものだったでしょうか。みなさんの協力があって、すべての行事で大きな事故もなく、無事に終えることができました。どの行事を実施するにしても、勝手な行動をすることなく、学校が決めた行事に前向きに参加してくれて、心から感謝しています。準備で大変なこともありましたが、こうやってみなさんのピースサインと笑顔を見ることができ、すべて報われます。次のステージに向けて大きく羽ばたいてください。期待しています。



校外実施するものを終えた学年主任の達成感や感謝、安堵感が伝わってきます。行事を安全に実施することはとても大変なことです。しかし、無事終了できたときの達成感や生徒の学びや成長につながる効果はとても大きなものがあります。この先の人生にもよき思い出や道標となります。生徒と学年とのつながりも強くなったでしょう。紙面だとそんな思いがいつそう伝わるように思うのです。あえて、学年(年次)通信は紙で読みたいと思ったゆえんです。